

科目名	教育課程論	
担当者	野浪 俊子 / NONAMI, Toshiko	
科目情報	教職専門科目 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本科目は、学校教育において教育課程の編成が、児童・生徒の人間としての成長へ大きく関与していることを理解し、現代の様々な教育の諸問題に対処しうる教育課程の在り方について考えていきます。
	到達目標	(1) 学校教育における教育課程の意義と編成について理解する。 (2) 教育課程の諸類型に基づいて、教育課程の編成について考える。 (3) 教育課程編成に基づいて、授業計画について論じることができる。
授業計画	(1) I. 教育課程（カリキュラム）の意義と編成 (2) II. 教育課程の諸類型 1) 教科型の教育課程 (3) " 2) 経験型の教育課程 (4) III. 教育課程と学習指導 1) 教育課程と『学習指導要領』との関わり (5) " 2) 教育課程と学習指導の原理 (6) " 3) 教育課程と学習指導の類型① (7) " 教育課程と学習指導の類型② (8) " 教育課程と学習指導の類型③ (9) " 教育課程と学習指導の類型④ (10) IV. 教育課程と授業計画～「学習指導案」との関わりにおいて～ " 1) 授業計画と目標（目標論）との関わり (11) " 2) 授業計画と評価（評価論）との関わり (12) " 3) 授業計画と「学習指導案」との関わり (13) V. 教育課程の動向と今後の課題 " 1) 諸外国の教育課程の動向 (14) " 2) 日本と諸外国における教育課程の比較 (15) VI. 現代日本の教育課程の動向と今後の課題	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・配布資料や参考文献に目を通し授業への理解を深めること。
使用教材・参考文献	【教】多田俊文編著 『教育の方法と技術』 学芸図書 2009年 ISBN 9784761604134 【参】山口満・唐澤勇編著 『実践に活かす教育課程論・教育方法論』 学事出版 2009年 ISBN 9784761916879	
成績評価方法と基準	<基準>教育課程の基礎的知識について習得し、学校教育における教育課程の編成について根拠をもって論じることができることを合格の基準とします。 <方法>最終試験（60 %）、小レポート（20 %）、受講態度（20 %）を目安に評価します。	
備考	・教員免許取得者を主とする。	